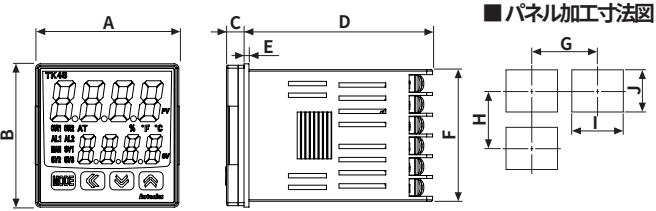


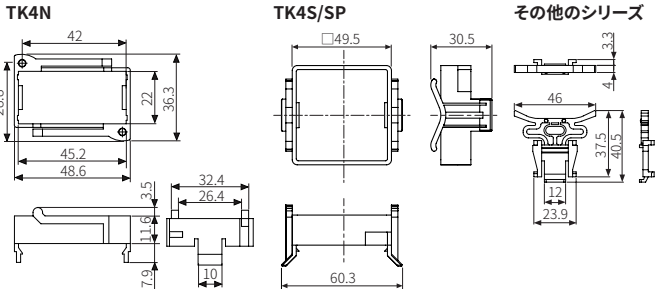
外形寸法図

- 単位: mm, AUTONICSのWebサイトで図面を参照してください。
- TK4S シリーズ基準です。

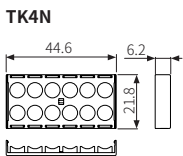


	外形				パネル加工寸法図						
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
TK4N	48	24	3	91.8	-	21.8	≥ 55	≥ 37	45 ^{+0.6} ₀	22.2 ^{+0.3} ₀	
TK4S	48	48	6	64.5	1.7	45	≥ 65	≥ 65	45 ^{+0.6} ₀	45 ^{+0.6} ₀	
TK4SP	48	48	6	72.2	-	44.8	≥ 65	≥ 65	45 ^{+0.6} ₀	45 ^{+0.6} ₀	
TK4M	72	72	6	64.5	1.7	67.5	≥ 90	≥ 90	68 ^{+0.7} ₀	68 ^{+0.7} ₀	
TK4W	96	48	6	64.5	1.5	44.7	≥ 115	≥ 65	92 ^{+0.8} ₀	45 ^{+0.6} ₀	
TK4H	48	96	6	64.5	1.5	91.5	≥ 65	≥ 115	45 ^{+0.6} ₀	92 ^{+0.8} ₀	
TK4L	96	96	6	64.5	1.5	91.5	≥ 115	≥ 115	92 ^{+0.8} ₀	92 ^{+0.8} ₀	

■ ブラケット

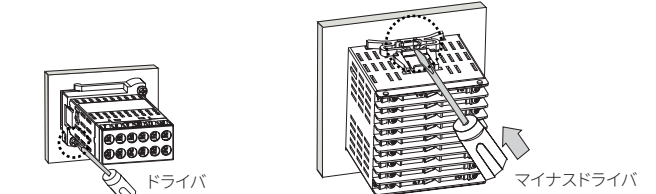


■ 端子台保護カバー



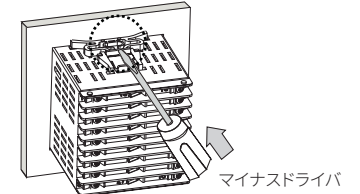
取り付け方

■ TK4N



ブラケットを使用して製品をパネルに取り付けた後、ドライバを使ってボルトを締め付けてください。

■ その他のシリーズ



ブラケットを使用して製品をパネルに取り付けた後、マイナスドライバを使って矢印の方向へ押しを締め付けてください。

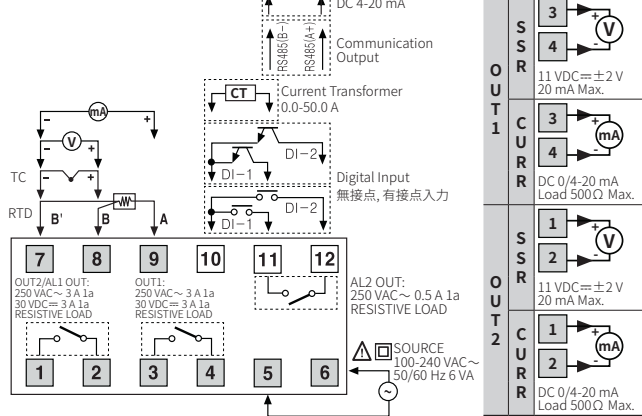
エラー

表示	入力	内容	出力	措置
oPE n	温度センサ	温度センサの断線もしくはセンサが接続できなかった場合、0.5秒間隔で点滅	「センサエラー操作量」	温度センサの状態を確認してください。
	アナログ	入力値がF.S. ±10% を超過する場合、0.5秒間隔で点滅	「センサエラー操作量」	アナログ入力状態を確認してください。
HHHH	温度センサ	PVが入力範囲より高い場合、0.5秒間隔で点滅	加熱: 0%, 冷却: 100%	
	アナログ	PVが入力範囲の5～10% 超過した範囲内に入る場合、0.5秒間隔で点滅	正常出力	PVが入力範囲内に変更されると解除されます。
LLLL	温度センサ	PVが入力範囲より低い場合、0.5秒間隔で点滅	加熱: 100%, 冷却: 0%	
	アナログ	PVが入力範囲の-5～-10% 超過した範囲内に入る場合、0.5秒間隔で点滅	正常出力	
E r r	温度センサ	設定動作中、エラーがある場合、0.5秒間隔で2回点滅し、エラー発生以前の画面に戻ります。	-	設定方法を確認してください。

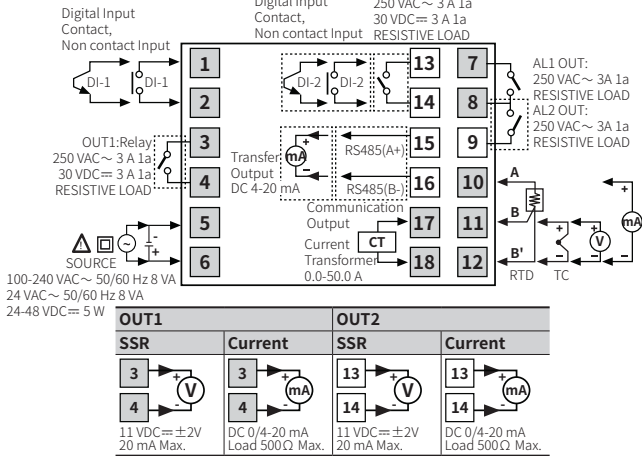
接続図

- グレー表示の端子は基本モデル構成です。
- デジタル入力は内部絶縁ができていないため、他の回路と接続する際、絶縁してから使用してください。

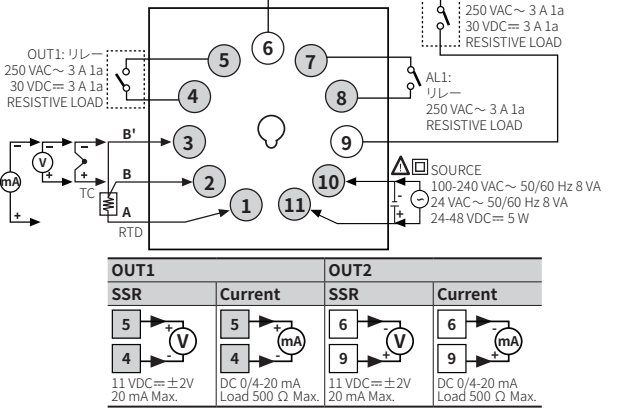
■ TK4N



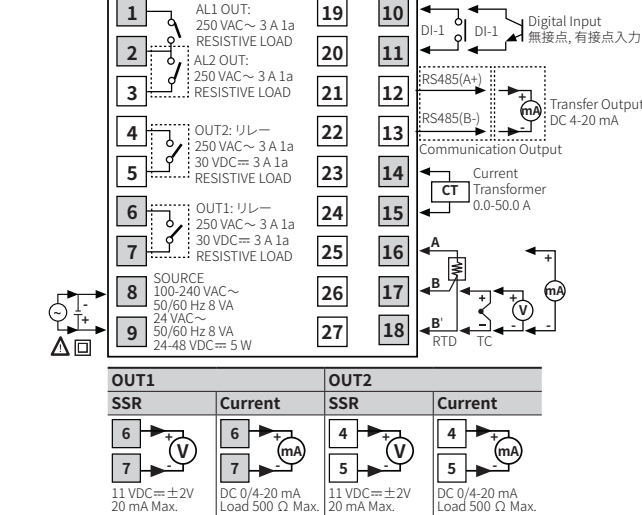
■ TK4S



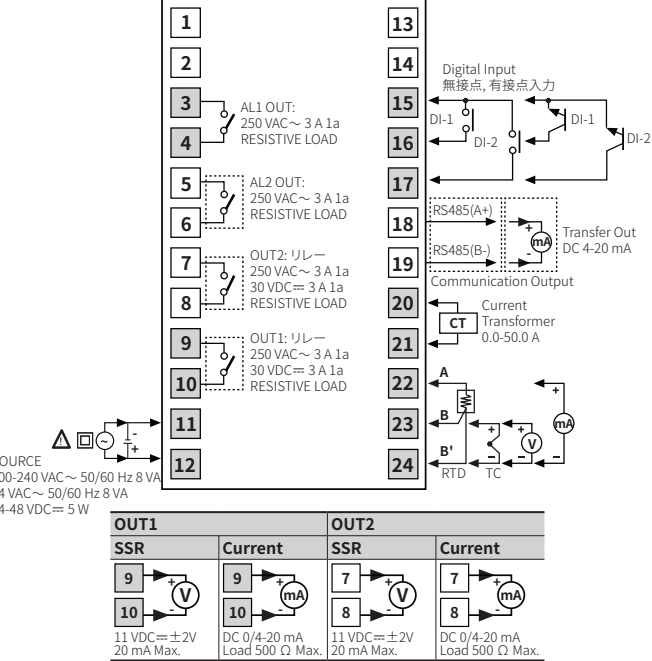
■ TK4SP



■ TK4M



■ TK4H / W / L



圧着端子仕様

- 単位: mm, 圧着端子は次の形状を使用してください。



電源投入時の表示状態

製品に電源を投入すると、前面表示部全体が約1秒間点灯した後、モデル名を表示します。その後、入力仕様がSV表示部に2回点滅し、運転モードで動作します。

	1. 前面表示部全体	2. モデル名	3. 入力仕様	4. 運転モード
PV表示部	8.8.8.8	t t Y	t t Y	o P E n
SV表示部	8.8.8.8	1 Y r n	t t Y	0

モード設定

各モードへ移行する前に自動表示 (パスワード設定時)	パスワード入力	パスワードキー入力		移行モード
		一致	自動	
RUN	[<], [▲], [▼]	桁の移動: [<], 値の変更: [▲], [▼]	保存:[MODE]または5秒以上キー入力がない場合	入力該当モード
	[MODE] 2秒以上	SV 設定		パスワード入力
	[<] + [▲] + [▼] 5秒以上	パラメータグループ初期化		自動
	[A/M] ⁰¹⁾	自動/手動制御切り替え		自動
[▲] + [▼] 3秒以上		デジタル入力キー		自動

01) TK4N / 4S / 4SP モデルでは [MODE] キーを短く入力することで、[A/M] キー 機能を代えることができます。

パラメータ設定

- 一部のパラメータはモデル又は他のパラメータの設定によって活性/非活性化されます。
- 使用者環境に不要または使用頻度が低いパラメータを隠す「パラメータマスク」機能と使用頻度の高い特定パラメータを一つにまとめて速やかかつ簡単に設定できる「ユーザーパラメータグループ」機能は、DAQMaster (デバイス統合管理プログラム) で設定することができます。
- 詳しい内容はユーザーマニュアルを参照してください。

■ パラメータ1グループ

パラメータ	表示	初期値
制御出力の運転/停止	r - 5	r U n
マルチ SV 選択	S u - n	S u - 0
ヒータ電流値モニタリング	C t - A	0.0
警報出力1 下限値	A L L L	155.0
警報出力1 上限値	A L L H	155.0
警報出力1 ON 遅延時間	A L o n	000.0
警報出力1 OFF 遅延時間	A L o f	000.0
警報出力2 動作モード	A L 2 H	155.0
警報出力2 下限値	A L 3 L	155.0
警報出力3 上限値	A L 3 H	155.0
マルチ SV 0	S u - 0	000.0
マルチ SV 1	S u - 1	000.0
マルチ SV 2	S u - 2	000.0
マルチ SV 3	S u - 3	000.0

■ パラメータ2グループ

パラメータ	表示	初期値
オートチューニング実行/停止	A t	o F F
加熱側の比例帯幅	H - P	0 10.0
冷却側の比例帯幅	C - P	0 10.0
加熱側の積分時間	H - I	000.0
冷却側の積分時間	C - I	000.0
加熱側の微分時間	H - d	000.0
冷却側の微分時間	C - d	000.0
加熱/冷却制御の不感帯	d b	000.0
手動リセット	r E t	050.0
加熱ヒステリシス	H H Y S	00.2
加熱OFF時点でのオフセット	H o f t	0.00
冷却ヒステリシス	C H Y S	00.2
冷却OFF時点でのオフセット	C o f t	0.00
操作量下限値	L - a u	-100.0
操作量上限値	H - a u	100.0
ランプ立ち上がり変化率	r A n U	00.0
ランプ立ち下り変化率	r A n d	00.0
ランプ時間単位	r U n t	n i n

■ パラメータ3グループ

パラメータ	表示	初期値
マルチ SV の数	n t S u	1
デジタル入力キー	d i - e	5 t o P
デジタル入力1 端子機能	d i - 1	o F F
デジタル入力2 端子機能	d i - 2	o F F
アナログ下限入力値	L - r G	000.0
アナログ上限入力値	H - r G	100.0
スケール値の小数点位置	d o t	0.0
下限スケール値	L - S C	000.0
上限スケール値	H - S C	100.0
前面部表示単位	d U n t	o P o
入力補正	i n - b	000.0
入力デジタルフィルタ	n A u F	000.1
SV 下限値	L - S u	-200.0
SV 上限値	H - S u	135.0
制御出力モード	o - F t	H E A t (一般型)
		H - C (加熱/冷却型)
		P i d (一般型)
		P P (加熱/冷却型)
		C o n t
制御方式	C - n d	U S E r
		5 t e n d
		L C S u
		o F F
		L C P i

パラメータ	表示	初期値
オートチューニングモード	A t t	t U n I
OUT1 制御出力選択	o U t 1	C U r r
OUT1 SSR 出力駆動方式	o 1 S r	5 t e n d
OUT1 電流出力範囲	o 1 A R	4 - 2.0
OUT2 制御出力選択	o U t 2	C U r r
OUT2 電流出力範囲	o 2 A R	4 - 2.0
加熱制御周期	H - t	0.20.0 (リレー)
冷却制御周期	C - t	0.20.0 (SSR)